

関係人口の拡大・深化を働きかける主な対象層 (①時系列の観点)

過去に本県と関わっていた方々（＝潜在的な関係人口）を、毎年関わるように働きかけることで、関係人口の拡大が見込める

●過去に本県に関わっていた人【現状、国内のみカウント】

・直近1年以内に関わった …約351万人 **= 関係人口**

・2年前まで関わっていた …約200万人

・3～4年前まで関わっていた …約200万人

・5年前以前まで関わっていた …約300万人

= 潜在的な関係人口

分類	直近1年以内 での推計値(人)	直近2年以内 での推計値(人)	直近4年以内 での推計値(人)	5年前以前 での推計値(人)
①地域の課題解決・活性化の取り組みに関わる者	240,688	526,271	931,575	1,247,088
②二拠点労働者（デュアルワーカー）	51,124	113,291	153,372	204,496
③県内イベント等参加者	66,221	120,462	205,318	332,769
④支援者	341,128	607,733	838,651	1,049,626
⑤県外イベント参加者	336,010	575,572	930,249	1,555,600
⑥県産品購入者	1,957,008	3,108,847	3,992,296	5,591,451
⑦SNS等での情報取得	55,852	70,475	87,840	101,549
⑧縁故者、県出身者、県内大学の出身者	465,951	465,951	465,951	465,951
推計値合計	A:3,513,982	B:5,588,602	C:7,605,252	D:10,548,530

約200万人(B-A)

約200万人(C-B)

約300万人(D-C)

関係人口の拡大・深化を働きかける主な対象層 (②地理的な観点)

三大都市圏と、本県に隣接する県に、多くの関係人口と交流人口（＝潜在的な関係人口）が存在し、関係人口の拡大・深化を図るボリュームゾーンと考えられる。

【関係・交流人口の都道府県別割合】

※関係・交流人口の全体を100とした場合に、各都道府県の関係・交流人口数が占める割合

